



南行通信

～ めざす子どものすがた ～
 思いやりのある子ども
 進んで学ぶ子ども
 健康で体を大切に子ども

「エネルギーの蓄えと、食への感謝」



寒い日が続いていますが、朝、子どもたちは元気いっぱいにあいさつしながら登校しています。1月には「あいさつ運動」が行われ、たくさんの『あいさつ名人』が誕生しました。

休み時間になると、なわとびの練習にがんばる子や、鬼ごっこ、ボール遊びと、多くの子が寒さに負けず楽しそうに活動している姿を見ることができます。

厳しい寒さの中で、一見枯れ木のように見える木々もその外見の裏側では、芽吹く準備を着々と進めています。冬の間蓄えた養分があるからこそ、春の訪れとともに美しい花を咲かせることができるのです。さて、もうすぐ立春です。あと2か月で進学や進級を迎えます。今年度の残りの期間で、この1年間を振り返りまとめを行うとともに、4月からのなりたい自分を描いて一生懸命活動してほしいと願っております。保護者の皆様には、お子さんに励ましの声かけをお願いします。

話は変わりますが、学校給食の始まりは、明治22年、山形県の私立忠愛小学校で出された「おにぎり・塩鮭・菜の漬け物」だそうです。明治6年に開校した本校は、まだ給食がなかったこととなります。本格的に学校給食が始まったのは、戦後の昭和22年からです。食糧難にあえぐ日本にユニセフから脱脂粉乳が提供され、翌年にはアメリカからも大量の小麦粉が提供されたそうです。



給食は、アルマイト製（金属）の食器で、パンを主食とし鯨肉の竜田揚げや千切りキャベツなどを副食としたものでした。こうして子どもたちのへの食の提供により、学校給食への理解が深まり、保護者からの大きな支持を得て、昭和29年に「学校給食法」が制定されました。これにより、完全給食の素地が整い全国へ急速に広がったそうです。

生き物の命をいただいていることや、作ってくれている人たちへの感謝の気持ちを忘れずに、残さず食べて欲しいと思います。特に給食は、好きな献立ばかりではありません。時には、苦手なものも出ますが、感謝の気持ちを持つことで、少しずつ克服できるのではないかと思います。ご家庭でも食の大切さを話していただき、食への関心を高め、自分の体を大切にしたいと願っています。

◆長なわ週間・集会

異学年交流行事として、長なわ集会を行いました。1月17日～31日を長なわ週間し、1・6年生、2・4年生、3・5年のペア学年でグループを作り、楽しく活動しました。どのグループも始めの記録よりも向上し、グループの仲も深まりました。



行事予定

日	曜日	校内行事	日	曜日	校内行事
1	水	委員会活動 スクールカウンセラー来校	15	水	クラブ活動(最終) スクールカウンセラー来校
2	水	5年 学校支援実践講座	17	金	学校保健委員会 5.6年
3	金	新入生保護者説明会 10:00	20	月	せせらぎ学級授業参観・保護者会
6	月	学校徴収金引き落とし日(最終)	22	水	1～5年 授業参観・保護者会
8	水	定例研 下校13:15	24	金	5年 校外学習
9	木	6年 校外学習 学校運営協議会	27	月	6年短縮日課 4校時
11	土	祝・建国記念の日	28	火	6年短縮日課 4校時
13	月	家庭学習確認週間 ～19日(日)	3/3	金	6年生を送る会



家庭学習確認週間について



今年度3回目の家庭学習確認週間です。まず、宿題をやり、次に自分で考えた勉強をします。1週間で学年の目標時間を達成したら賞状がもらえます。やることに困っていたら、漢字ドリルや計算ドリル、音読など、前回のお子様の様子からアドバイスをいただければと思います。5、6年生はタブレットを毎日持ち帰っていますので、ジャストスマイルドリルもぜひ活用してください。(なお、タブレットはご家庭で必ず充電して学校に持参してください。)特にこの1週間は、保護者の方の声掛けをよろしくお願いいたします。1日の流れの中に自分で学習する時間を確保する習慣を身に付けてほしいと思います。また、ゲームは時間を決めて行うなど、時間の使い方についても話し合ってください。

授業参観・保護者会

せせらぎ学級が2月20日(月)、1年生から5年生が2月22日(水)、6年生が3月3日(金)に今年度最後の授業参観・保護者会があります。お子様の様子をぜひご覧ください。また、保護者会ではこの1年間の成長や、来年度に向けてのお話を共有できればと思います。なお、6年生は体育館での授業参観・保護者会となります。



学校徴収金引き落としについて

2月6日(月)で今年度学校徴収金の引き落としは最終となります。ご協力をいただきありがとうございました。先に学校だよりで、銀行口座の入金確認のご協力をお願いをしたところ、引き落としできなかった件数が減りました。本当にありがとうございます。現金集金がなくなると、銀行への入金手続き、小銭の両替、盗難の心配等がなくなります。来年度も引き続き、引き落としにご協力をお願いいたします。

